

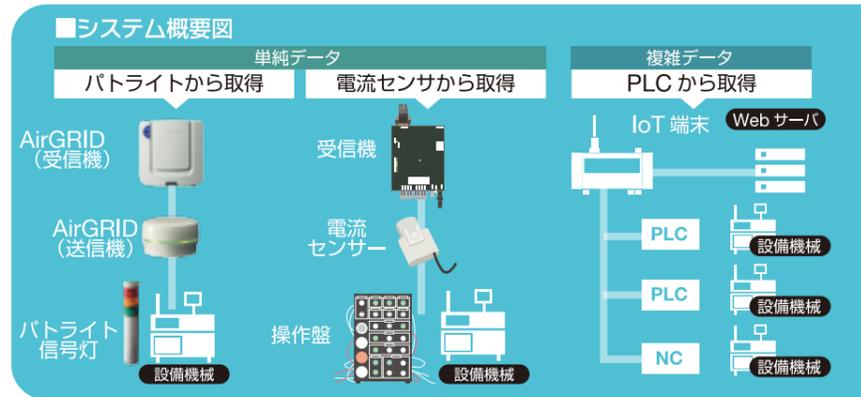
FactoryQube のモデルは 3種類

規模や用途に合わせた3つのモデルをご用意。稼働監視から経営システムとの連携まで必要な機能を選んでご利用いただけます。

Entry モデル 工場設備の見える化で稼働状況を把握

▶特徴

工場内の各設備について、稼働状況(状態・稼働時間・稼働率・生産実績)を可視化します。お客様の環境に合わせて既存ソリューションを組み合わせPLCがない古い機械にも対応可能です。



Standard モデル 設備全体を見える化して業務改善

▶特徴

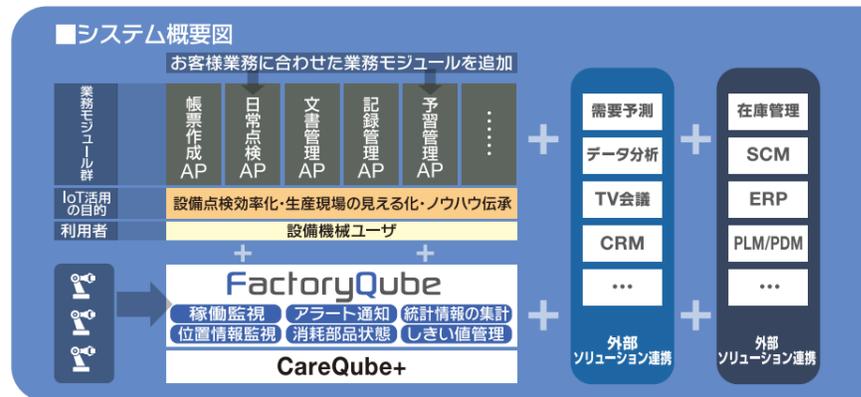
工場内設備の詳細な稼働情報をクラウドで集中管理し、複数工場の一括管理、遠隔監視、生産計画の効率化、予知保全などによるQCD向上、業務改善に貢献します。



Enterprise モデル 生産システムと経営を連携して業務改革

▶特徴

見える化した生産システム全体の稼働情報を経理・在庫管理などの経営関連システムと結び、経営全体の可視化によって競争力アップ、経営効率化、価値創出を促します。



IoTで生産の見える化 + 業務改革

FactoryQube

Powered By CareQube+



製造現場を知り尽くしたクオリカだからできるIoTソリューション

※Flex Signal for AirGRID®は東海ソフト株式会社の商品です。AirGRID®は株式会社バトライトの登録商標です。

「見える化」による製造現場の課題解決で経営改革を推進

IoTによる製造スタイルの革新が期待を集める一方で、実際の現場では技術者の高齢化、人材育成の困難、トレーサビリティなどを含む品質要求の高度化、多品種小ロット生産需要への対応の遅れなどが効率化を阻んでいます。Factory Qubeは用途に合わせて組み合わせできるソリューションが効果的にIoTを実現し、現場の見える化からビジネス全体の改革を推進します。

サイバーセキュリティ経営を支援

外部による機械や生産システムへのサイバー攻撃を防ぐセキュアなシステムです

- ・現場稼働データは3G回線によりQUALICAデータセンターへ送信
- ・工場をインターネットと隔て、侵入・攻撃や漏洩からガード

FactoryQubeが 生産現場のこんな課題を解決！

熟練技術者の不足

ベテランの高齢化と後継者不足による品質、生産性低下

技術継承が困難

外国人労働者、工場の海外移転により言葉の壁が技術継承を困難に

品質要求への対応

不良品発生、回収などによる経営リスクの拡大

生産性の確保・向上

故障、トラブルによる生産停止、遅滞や小ロット生産対応の遅れ

導入効果

機械停止などのトラブル低減

設備状況の見える化による予知保全により生産計画を狂わす機械停止時間を低減します。

技術向上・継承支援

見える化により製造工程、技術を数値化、データ化、蓄積して継承や熟達を支援します。

トレーサビリティ

生産設備情報を一元管理し、不良発生の低減、発生時の早期対応を可能にします。

生産性向上

生産プラント全体の一元管理や経営システムとの連携により生産性を向上します。

特徴

スピーディな導入・運用

カスタマイズを含めた導入支援により負担の少ない迅速な運用開始が可能です。

目的に合わせて選択・導入

用途や規模に合わせて3つのモデルから選択、組み合わせることで利用できます。

あらゆる工場設備に対応

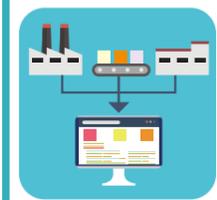
パトライト、電源などから稼働情報を収集。古い機械、PLC未搭載機器にも利用できます。

Enterprise モデル

Standard モデル

QUALICA データセンター

複数工場・ラインの一括管理



稼働情報の統計による生産性分析



設備のコンディション管理



技術・ノウハウの可視化



インターネット

パトライト
信号の変化

電流値の
変化

PLCの
レジスタ
情報

NCの
DPRINT
出力情報

外部連携

ERP

CRM

SCM

生産管理

工程管理

資産管理

個別システム



Entry モデル

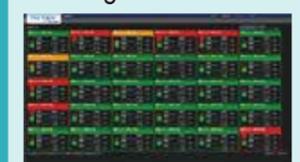
現場稼働データ



パトライト
信号の変化

電流値の
変化

稼働監視システム
(Flex Signal for AirGRID)



3G 通信

現場稼働データ



NCの
DPRINT
出力情報

PLCの
レジスタ
情報

各種
IoT 端末